

■マリンエンジニア 9月号 (一般社団法人 日本船舶機関士協会)

巻頭言は「舶用機関の脱炭素化に関して」。英訳を併記した機関故障例は「食冷用圧縮機ピストンリング溶着」、「FIRE & G.S.ポンプモーター損傷」、「主機シリンダヘッドからの排気ガス漏洩」および「制御空気圧縮機の2段目シリンダライナ内部ピストン摺動面メッキ剥離」。労働問題は「コロナ禍にみる労働環境の不安」。

技術資料は、P&I ロスプリベンションガイドから「よりよい機関管理のために (第3回)」。船舶機関士からの投稿記事は、「サポーター登場」、「私の本棚」、「体験記」および「趣味談義」。その他の記事は、正会員、インターネット会員からの投稿およびシリーズの港便り Part 10「東京港の概要と見どころ(第1回)」。

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-5 海事センタービル 5階 ☎03・3264・2518

